

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【公開番号】特開2017-8872(P2017-8872A)

【公開日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-002

【出願番号】特願2015-127120(P2015-127120)

【国際特許分類】

F 02 M 35/024 (2006.01)

F 02 B 25/18 (2006.01)

【F I】

F 02 M 35/024 501C

F 02 M 35/024 521D

F 02 M 35/024 501A

F 02 B 25/18 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月14日(2017.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

図2を参照して、吸気系エア通路に通じる第1吸い込み口60は、吸気系混合気通路に通じる第2吸い込み口62よりも内周側に位置している。そして、第2吸い込み口62には通路形成部材70が取り付けられている。通路形成部材70において、第2吸い込み口62の部分つまり通路形成部材70(延長混合気通路72)の出口72bの部分に注目すると、出口72bの部分は、第1吸い込み口60に隣接した反射壁を構成している。これにより、第1吸い込み口60から出てくる吹き返しエアに対して、通路形成部材70の出口72bの部分は反射壁を形成する。この反射壁によって、第1吸い込み口60から出てくる吹き返しエアがエレメント64側に拡散するのを効果的に阻止することができる。すなわち、反射壁によって吹き返しエアが吹き返し燃料拡散防止領域74に向けて反射される。